

校長だより（令和4年5月）

薫風かおる5月、新緑に色とりどりの花々が映える好季節を迎えました。早いもので新年度を迎えてから1か月が経ちました。

開始早々、小中学部で新型コロナウイルス感染症の罹患が複数確認され、感染拡大防止の観点から、該当クラスあるいは学年について閉鎖の措置をとらせていただきました。また、各ご家庭からは土日の体調変化に関するご連絡について、大変お手数をおかけしました。ご協力に感謝申し上げます。おかげさまで今回の感染の事態については収束したといえる状況になっています。引き続き、感染防止についてご協力をよろしく願いいたします。



さて、新たに4月から本校に通学することになった子どもたちも、少しずつ新たな環境に慣れ、明るく元気な笑顔で毎日の学校生活を送ってくれているようです。とはいえ、今までとは違う生活を送るということは、とても不安であったでしょうし、緊張しながら過ごしたことでしょう。ゴールデンウィークがいよいよ始まります。感染対策を講じながら、環境が変わることで溜まったストレスをリフレッシュしてほしいと思っています。

4月を振り返ってみたいと思います。

中旬～下旬にかけて各学部では新入生歓迎会を予定していましたが、先のコロナ対応の関係で、開催できたのは高等部のみですが、上級生が趣向を凝らし新入生のために様々なプログラムを用意し楽しませてくれました。「さくらさくら」の琴の演奏や迫力ある「藤特ソーラン」が披露され、大きな感動を与えてくれました。子どもたちのまた一歩成長した姿を見ることができ、本当にうれしく思いました。自己紹介では、新入生も自分なりの表現方法で一生懸命自己アピールをしてくれました。今後、小・中学部の方でも感染防止対応をしっかりと行いながら、工夫して歓迎会を実施する予定です。きっと子どもたちが楽しめる時間となることでしょう。



ところで、下旬に実施した個別面談では、お忙しい中お時間をさいてご来校いただき、ありがとうございました。年度当初は児童・生徒の指導計画を立てる大切な時期です。担任と保護者の皆様が情報や意見を交換し、共通理解していくことが、学校と家庭の連携の第一歩となります。その共通理解をもとに個別の指導計画が作成され、より適確で効果的な指導・支援が進められます。今後もお気づきの点、ご心配な点等ございましたらお気軽にご連絡をいただければと思います。



さて、ゴールデンウィークが終わると校外学習や様々な実習等が入ってくるようになります。それぞれの目標に向かって児童・生徒一人ひとりが元気に活動に参加できるよう、ご家庭におかれましてはお子様を励ましていただくとともに、生活のリズムを整えることにご配慮いただければと思います。今後ともご協力をお願いいたします。

また、5月12日(木)には、授業参観・PTA総会等が設定されています。現在の警戒レベルでは、完成した体育館にてご集合いただき短時間で実施させていただく予定です。ぜひ、お子様の様子、学校の様子をご覧くださいませ。